



正しい判断力とたくましい実践力を もった妻沼西中生を育む学校 発行 熊谷市立妻沼西中学校 電話 048(588)|36| FAX 048(589)0496 令和7年|0月|6日 第|7号

学校だより

『幸運は準備された心にのみ宿る』

校長 清水 利浩



【ひこうき雲】(撮影 10月6日朝)

今年のノーベル化学賞は、北川進さん(京都大学名誉教授)が受賞しました。北川さんは、「金属有機構造体」なるものの開発に世界で初めて成功しました。これは、「多孔性材料」とも呼ばれる分子サイズの極めて小さい穴を無数に持つ材料で、これを使えば、複数のガスが混ざった中から、必要なガスだけを取り出したり、貯蔵したりすることができるのです。

例えば、温室効果ガスである二酸

化炭素だけを取り出し、貯蔵することも可能で、地球温暖

化の解決にもつながると期待されています。

その北川さんの受賞のコメントの中で、「子供たちへのメッセージ」をというお話がありました。『幸運は準備された心にのみ宿る』という名言です。これは、細菌学の大家であるパスツールが、1854年、大学の式典で語った言葉です。

「何かというと、私の流れを見た時に、いい先生に恵まれて、いい友達に、そしているんな付き合いに恵まれて。ある日突然、宝くじを引いたから当たるものじゃない。だから、皆さん方は、自分の育っていく過程でいろいろな経験をするのですけど、それを大切にして、将来、花開く可能性がある。」と、このようなことをお話しされていました。

出会いや勉強での機会は、「偶然」ではなく、「準備された心が引き寄せた」ということです。ふだんから、この幸運を手にするための用意(準備=努力)をしてきた者だけが手にすることができるのです。うまくいかなくてもいい、下手でもいいので、あきらめずに学び続けることです。

この姿勢は、日々の生活や人とのかかわり方にも通じるものだと思います。

「何事もふだんが肝心」。前期が、今日で終わり。一つの節目となる日です。後期も頑 張っていきましょう。